

長崎県年齢別推計人口調査結果(令和2年10月1日現在)

長崎県県民生活環境部統計課

1 県 人 口

令和2年10月1日現在の本県の推計人口は、1,310,660人(男615,918人・女694,742人)で、昨年と比べて14,545人(男6,655人・女7,890人)減少している。〔表1-1参照〕

年齢3区分別に見ると年少人口(0~14歳)が164,475人(県人口の12.6%)、生産年齢人口(15~64歳)が704,529人(同54.2%)、老年人口(65歳以上)が431,606人(同33.2%)となっており、総人口に占める割合を前年と比べると、年少人口は0.1ポイントの減少、生産年齢人口は0.5ポイントの減少、老年人口は0.7ポイントの増加となっている。〔表1-2参照〕

表1-1 県・市部・郡部人口の前年との比較

(単位:人)

	令和2年10月1日			令和元年10月1日			R2-R1		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
長崎県計	1,310,660	615,918	694,742	1,325,205	622,573	702,632	-14,545	-6,655	-7,890
市部計	1,170,903	549,597	621,306	1,184,236	555,715	628,521	-13,333	-6,118	-7,215
郡部計	139,757	66,321	73,436	140,969	66,858	74,111	-1,212	-537	-675

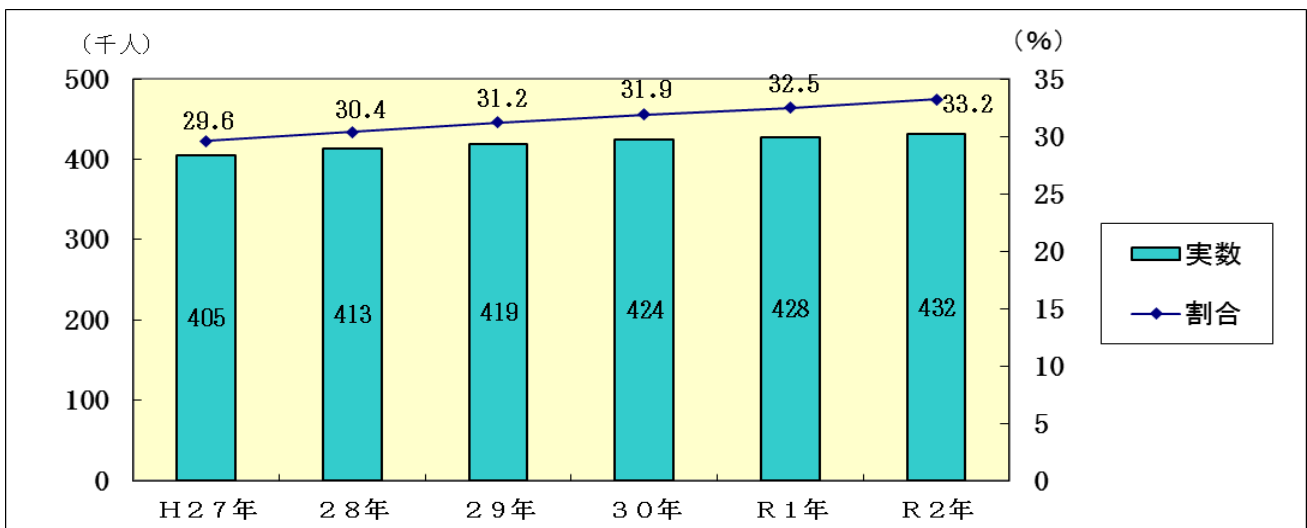
表1-2 年齢3区分割合の推移(各年10月1日現在)

(単位:人、%)

	0~14歳		15~64歳		65歳以上	
	実数	割合	実数	割合	実数	割合
27年	177,562	13.0	784,862	57.4	404,686	29.6
28年	175,084	12.9	768,673	56.7	412,690	30.4
29年	172,403	12.8	751,829	56.0	419,253	31.2
30年	169,989	12.8	735,484	55.3	423,907	31.9
R1年	167,341	12.7	719,822	54.7	427,988	32.5
R2年	164,475	12.6	704,529	54.2	431,606	33.2

注)割合は総数から不詳を除いて算出

図1 65歳以上人口と割合の推移



2 市部・郡部別人口

令和2年10月1日現在の本県の推計人口を市部・郡部別に見ると、市部人口は1,170,903人(男549,597人、女621,306人)、郡部人口は139,757人(男66,321人、女73,436人)で、前年と比べて、市部人口は13,333人の減少、郡部人口は1,212人の減少となっている。〔表1-1参照〕

また、県人口に占める割合は市部89.3%、郡部10.7%となっている。

年齢3区分を市部・郡部別に見ると、市部では年少人口が145,388人(市部人口の12.5%)、生産年齢人口が627,939人(同54.1%)、老年人口が387,830人(同33.4%)で、郡部では年少人口が19,087人(郡部人口の13.7%)、生産年齢人口が76,590人(同54.9%)、老年人口が43,776人(同31.4%)となっている。〔表2参照〕

また、年齢3区分を前年と比べると年少人口は市部で0.1ポイントの減少、郡部で0.05ポイントの減少、生産年齢人口は市部で0.6ポイントの減少、郡部で0.7ポイントの減少、老年人口は市部で0.6ポイントの増加、郡部で0.7ポイントの増加であった。〔表2参照〕

表2 年齢3区分別推計人口

(単位:人、%、ポイント)

	0～14歳			15歳～64歳			65歳以上		
	人数	割合	対前年増	人数	割合	対前年増	人数	割合	対前年増
長崎県計	164,475	12.6	△0.1	704,529	54.2	△0.6	431,606	33.2	0.6
市部計	145,388	12.5	△0.1	627,939	54.1	△0.6	387,830	33.4	0.6
郡部計	19,087	13.7	△0.0	76,590	54.9	△0.7	43,776	31.4	0.7

3 市町別人口

県人口を市町別に見ると、長崎市が406,313人で最も多く、次いで佐世保市の243,808人、諫早市の133,962人と続いている。また、増減については、大村市(364人)、佐々町(72人)の1市1町で増加し、長崎市(△5,108人)、佐世保市(△3,142人)、南島原市(△811人)、対馬市(△678人)、雲仙市(△629人)など12市7町で減少した。〔表3、表5参照〕

表3 前年との増減数

(単位:人)

増加(2市町)		減少(上位5市町)	
大村市	364	長崎市	△5,108
佐々町	72	佐世保市	△3,142
		南島原市	△811
		対馬市	△678
		雲仙市	△629

4 老年人口

市町別に老年人口の割合を見ると、小値賀町(50.8%)が最も多く、以下新上五島町(42.5%)、平戸市(41.7%)、五島市(41.1%)、南島原市(40.9%)と続き、17市町が30%を超えている。一方、最も低いのは大村市(25.4%)で、次いで時津町(26.9%)、長与町(27.4%)、佐々町(28.4%)、諫早市(30.7%)と続いており、全ての市町で前年と比べ、老年人口の割合は上昇している。〔表4、表5参照〕

表4 老年人口の割合

(単位:%)

割合が高い上位5市町		割合が低い上位5市町	
小値賀町	50.8	大村市	25.4
新上五島町	42.5	時津町	26.9
平戸市	41.7	長与町	27.4
五島市	41.1	佐々町	28.4
南島原市	40.9	諫早市	30.7

表5 市町の年齢（3区分）別人口と割合

(単位：人、%)

市町名	総数	人 口				割 合		
		0～14歳	15～64歳	65歳以上	不詳	0～14歳	15～64歳	65歳以上
長崎県計	1,310,660	164,475	704,529	431,606	10,050	12.6	54.2	33.2
市部計	1,170,903	145,388	627,939	387,830	9,746	12.5	54.1	33.4
郡部計	139,757	19,087	76,590	43,776	304	13.7	54.9	31.4
長崎市	406,313	46,319	220,885	132,441	6,668	11.6	55.3	33.1
佐世保市	243,808	31,614	132,809	77,566	1,819	13.1	54.9	32.1
島原市	43,046	5,487	22,047	15,480	32	12.8	51.3	36.0
諫早市	133,962	18,036	74,735	41,167	24	13.5	55.8	30.7
大村市	95,426	15,177	55,758	24,200	291	16.0	58.6	25.4
平戸市	28,999	3,397	13,502	12,090	10	11.7	46.6	41.7
松浦市	21,416	2,628	10,699	8,071	18	12.3	50.0	37.7
対馬市	28,659	3,311	14,300	11,039	9	11.6	49.9	38.5
壱岐市	25,056	3,237	12,128	9,688	3	12.9	48.4	38.7
五島市	34,563	3,651	16,650	14,146	116	10.6	48.3	41.1
西海市	26,361	2,829	12,911	9,968	653	11.0	50.2	38.8
雲仙市	41,099	4,989	21,317	14,765	28	12.1	51.9	35.9
南島原市	42,195	4,713	20,198	17,209	75	11.2	48.0	40.9
西彼杵郡	70,550	10,431	40,810	19,149	160	14.8	58.0	27.2
長与町	41,319	5,949	23,931	11,305	134	14.4	58.1	27.4
時津町	29,231	4,482	16,879	7,844	26	15.3	57.8	26.9
東彼杵郡	35,441	4,542	18,722	12,069	108	12.9	53.0	34.2
東彼杵町	7,712	839	3,880	2,990	3	10.9	50.3	38.8
川棚町	13,394	1,725	7,128	4,458	83	13.0	53.5	33.5
波佐見町	14,335	1,978	7,714	4,621	22	13.8	53.9	32.3
北松浦郡	16,171	2,526	8,540	5,103	2	15.6	52.8	31.6
小値賀町	2,273	196	923	1,154	0	8.6	40.6	50.8
佐々町	13,898	2,330	7,617	3,949	2	16.8	54.8	28.4
南松浦郡	17,595	1,588	8,518	7,455	34	9.0	48.5	42.5
新上五島町	17,595	1,588	8,518	7,455	34	9.0	48.5	42.5

※割合は、総数から年齢不詳を除いて算出。

【参考】 市町別の年齢構成指数

市町名	年 齢 構 成 指 数			
	年少人口指数	老年人口指数	従属人口指数	老年化指数
長 崎 県 計	23.3	61.3	84.6	262.4
市 部 計	23.2	61.8	84.9	266.8
郡 部 計	24.9	57.2	82.1	229.3
長崎市	21.0	60.0	80.9	285.9
佐世保市	23.8	58.4	82.2	245.4
島原市	24.9	70.2	95.1	282.1
諫早市	24.1	55.1	79.2	228.2
大村市	27.2	43.4	70.6	159.5
平戸市	25.2	89.5	114.7	355.9
松浦市	24.6	75.4	100.0	307.1
対馬市	23.2	77.2	100.3	333.4
壱岐市	26.7	79.9	106.6	299.3
五島市	21.9	85.0	106.9	387.5
西海市	21.9	77.2	99.1	352.4
雲仙市	23.4	69.3	92.7	296.0
南島原市	23.3	85.2	108.5	365.1
西 彼 杵 郡	25.6	46.9	72.5	183.6
長与町	24.9	47.2	72.1	190.0
時津町	26.6	46.5	73.0	175.0
東 彼 杵 郡	24.3	64.5	88.7	265.7
東彼杵町	21.6	77.1	98.7	356.4
川棚町	24.2	62.5	86.7	258.4
波佐見町	25.6	59.9	85.5	233.6
北 松 浦 郡	29.6	59.8	89.3	202.0
小値賀町	21.2	125.0	146.3	588.8
佐々町	30.6	51.8	82.4	169.5
南 松 浦 郡	18.6	87.5	106.2	469.5
新上五島町	18.6	87.5	106.2	469.5
全 国	20.3	47.8	68.1	235.9

※「全国」 - 総務省統計局「人口推計」令和元年 10 月 1 日現在

年少人口指数 $= \frac{0-14\text{歳人口}}{15-64\text{歳人口}} \times 100$	老年人口指数 $= \frac{65\text{歳以上人口}}{15-64\text{歳人口}} \times 100$	従属人口指数 $= \frac{(0-14\text{歳人口})+(65\text{歳以上人口})}{15-64\text{歳人口}} \times 100$	老年化指数 $= \frac{65\text{歳以上人口}}{0-14\text{歳人口}} \times 100$
---	---	--	---

※各指数は分母の年齢の人 100 人に対し、分子の年齢の人が何人いるかを表している。例えば、従属人口指数は、15～64 歳の生産年齢人口 100 人に対して、0～14 歳、また、65 歳以上の従属人口が何人いるかを表し、働き手が支えている働いていない人の数の参考などに用いられている。